

# 令和5年9月議会

## 決算特別委員会資料

(第2分科会・市民文化スポーツ局)

1	令和4年度 一般会計決算総括表	.....	2
2	令和4年度 歳入決算概要について	.....	3
3	令和4年度 歳出決算概要について	.....	4
4	令和4年度の主な取組みの成果について	.....	5
5	令和5年度 指定管理者の評価結果について	.....	12

# 1 令和4年度 一般会計決算総括表

(歳入)

(単位：千円)

款	予算現額	収入済額	予算現額と収入済額との比較
17 使用料及び手数料	1,394,368	948,981	△ 445,387
18 国庫支出金	1,090,326	974,995	△ 115,331
19 県支出金	12,013	12,186	173
20 財産収入	153,702	162,223	8,521
21 寄附金	78,000	54,850	△ 23,150
22 繰入金	151,457	54,216	△ 97,241
24 諸収入	609,767	286,263	△ 323,504
25 市債	1,607,100	1,238,600	△ 368,500
合計	5,096,733	3,732,314	△ 1,364,419

(歳出)

(単位：千円)

款項目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2.2.8 区役所費	1,534,102	1,358,168	13,611	162,323
2.2.11 住居表示費	6,774	5,346	0	1,428
2.2.12 交通遺児奨学費	14,977	5,374	0	9,603
2.3.4 文化振興費	3,471,567	2,934,003	95,134	442,430
2.3.5 スポーツ振興費	2,703,372	2,618,023	31,500	53,849
2.3.6 美術館費	430,344	393,648	0	36,696
2.3.7 博物館費	403,813	389,833	0	13,980
2.4.1 市民総務費	3,955,982	3,697,914	21,800	236,268
2.4.2 消費者行政費	111,902	107,096	0	4,806
2.4.3 生涯学習費	370,103	338,891	0	31,212
2.6.1 戸籍住民基本台帳費	1,256,139	971,600	83,397	201,142
合計	14,259,075	12,819,896	245,442	1,193,737

※執行率：89.9% (支出済額／予算現額)

※翌年度繰越額を含めた執行率：91.6% ((支出済額＋翌年度繰越額)／予算現額)

## 2 令和4年度 歳入決算概要について

(歳入内訳)

(単位：千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	比較 (C) (B) - (A)	主な収入
24   25	17. 1. 1 総務使用料	1,025,008	639,163	△ 385,845	・文化施設使用料 180,917 ・スポーツ施設使用料 266,194 ・博物館使用料 124,199
26   29	17. 2. 1 総務手数料	369,360	309,818	△ 59,542	・戸籍住民基本台帳手数料 304,755
32   33	18. 2. 1 総務費国庫補助金	1,085,281	969,039	△ 116,242	・社会保障・税番号制度対応 事業費 739,998
36   37	18. 3. 1 総務費委託金 (国庫)	5,045	5,956	911	・戸籍住民基本台帳費委託金 5,910
40   41	19. 2. 1 総務費県補助金	12,000	12,170	170	・福岡県消費者行政推進事業 補助金 8,979
42   43	19. 3. 1 総務費委託金 (県)	13	16	3	
44   45	20. 1. 1 財産貸付収入	119,157	126,257	7,100	・区役所庁舎貸付収入 24,659 ・コムシティ貸付収入 68,330
46   47	20. 1. 3 基金運用収入	2,570	2,766	196	・文化振興基金利子等 2,757
	20. 1. 5 特許権等運用収入	1,000	225	△ 775	・文学館管理著作権使用料 225
	20. 1. 6 施設命名権収入	30,975	32,975	2,000	・ミクニワールドスタジアム北九州 ネーミングライツ収入 22,000
46   49	21. 1. 1 総務費寄附金	78,000	54,850	△ 23,150	・文化行事等寄附金 13,000 ・スポーツによるにぎわいづくり 基金寄附金 10,332 ・企業版ふるさと寄附金 23,000
50   51	22. 1. 3 市民太陽光発電所 特別会計繰入金	16,000	11,179	△ 4,821	
	22. 2. 3 美術品取得基金繰入金	3,884	3,300	△ 584	
52   53	22. 2. 10 文化振興基金繰入金	94,615	7,678	△ 86,937	
	22. 2. 11 スポーツによるにぎわ いづくり基金繰入金	20,000	20,000	0	
	22. 2. 12 交通安全対策事業推進 基金繰入金	7,000	9,200	2,200	
	22. 2. 15 山九交通遺児奨学金 基金繰入金	9,958	2,859	△ 7,099	
54   55	24. 1. 3 過 料	186	167	△ 19	・条例違反過料 167
	24. 3. 1 総務費貸付金元利収入	52,610	2,005	△ 50,605	・つり銭準備貸付金収入 2,005
58   59	24. 4. 1 総務費受託事業収入	137,476	39,296	△ 98,180	・埋蔵文化財発掘調査等受託事業 31,296
60   61	24. 6. 2 弁償金	3	159	156	
	24. 6. 3 違約金及び延納利息	0	78	78	
	24. 6. 4 雑 入	419,492	244,558	△ 174,934	・私用光熱水使用料等 84,003 ・スポーツ振興くじ助成金 87,396 ・図録販売等収入 53,909
64   65	25. 1. 2 総務債	1,607,100	1,238,600	△ 368,500	・本城陸上競技場改修等事業 197,500 ・市民センター整備事業 571,200
	合 計	5,096,733	3,732,314	△ 1,364,419	

### 3 令和4年度 歳出決算概要について

(歳出内訳)

(単位：千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A) - (B) - (C)	主な支出
78   81	2.2.8 区役所費	1,534,102	1,358,168	13,611	162,323	・区役所及び出張所管理経費 1,037,058 ・庁舎等整備費 115,405
82   83	2.2.11 住居表示費	6,774	5,346	0	1,428	・実施区域維持管理経費 4,451 ・住居表示整備経費 895
	2.2.12 交通遺児奨学費	14,977	5,374	0	9,603	・山九交通遺児奨学金 2,859 ・山九交通遺児奨学金基金積立金 2,515
86   87	2.3.4 文化振興費	3,471,567	2,934,003	95,134	442,430	・芸術文化振興経費 244,590 ・芸術文化施設維持管理経費 1,412,210 ・文化財保護経費 232,102
88   89	2.3.5 スポーツ振興費	2,703,372	2,618,023	31,500	53,849	・大規模国際大会・全国大会等スポーツ 誘致・開催経費 136,074 ・スポーツ施設整備費 538,091 ・スポーツ施設維持管理経費 1,556,089
88   91	2.3.6 美術館費	430,344	393,648	0	36,696	・美術展開催経費 111,926 ・施設整備費 55,157 ・美術館管理運営事業費 205,087
90   91	2.3.7 博物館費	403,813	389,833	0	13,980	・企画展・特別展開催経費 59,074 ・博物館維持管理経費 259,773
92   95	2.4.1 市民総務費	3,955,982	3,697,914	21,800	236,268	・市民センター整備経費 672,686 ・市民センター管理運営経費 2,054,032 ・まちづくり推進経費 318,281
94   95	2.4.2 消費者行政費	111,902	107,096	0	4,806	・消費生活相談業務等推進経費 78,539
94   97	2.4.3 生涯学習費	370,103	338,891	0	31,212	・生涯学習活動推進経費 15,575 ・生涯学習センター維持管理経費 304,273
98   99	2.6.1 戸籍住民 基本台帳費	1,256,139	971,600	83,397	201,142	・市民課入力業務等委託経費 163,200 ・マイナンバーカード関連事業 598,747
	合 計	14,259,075	12,819,896	245,442	1,193,737	

## 4 令和4年度の主な取組みの成果について

### (1)「創造都市・北九州」の実現

#### ○ 創造都市推進事業 17,289千円

文化芸術のもつ創造性を活かし、心の豊かさやまちの賑わいにつなげる「創造都市」の取組を進めるため、「アートとSDGs」をテーマにした小学校への出前授業や、日中韓の子どもたちによるオンラインペインティングなどを実施した。

#### ○ ⑨文化芸術活動活性化支援事業 35,925千円

コロナ禍においても、市民が文化芸術の担い手として、創造的で多様な活動を行うことができる環境づくりを進めるため、市民や地元アーティスト等の活動への助成や、総合相談窓口の設置を行った。

#### ○ 北九州メディア芸術創造拠点推進事業 43,948千円

メディア芸術の振興を図るため、「エンターテインメント・クリエイティング企業ミーティング」や「プロ漫画家による小学校等へのアウトリーチ事業」などを開催した。

#### ○ 映像製作誘致強化関連事業 25,242千円

(うち 関門連携による国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業 5,379千円)

本市の知名度と都市イメージの向上を図るため、映画・テレビドラマ等のロケ誘致や撮影支援を行い、作品の公開に合わせて、主演俳優や監督による舞台挨拶等のイベントの開催やロケ地マップの作成、配布を行った。

また、インバウンドの増加を図るため、海外の支援作品と連携して、海外の主演俳優等とファンとの聖地巡りツアー等を開催した。

#### ○ 北九州国際音楽祭 34,550千円

地域の音楽文化の向上を図るため、海外オーケストラのほか、国内外のアーティストによる公演や小中学生の鑑賞教室など、多彩なプログラムの国際音楽祭を開催した。

○ ⑨日中詩人会議 2022 北九州事業 4,650 千円

北九州市をフィールドに、日本と中国の詩人による朗読会やトークイベントなどの市民交流事業を実施した。

○ 北九州市東田ミュージアムパーク関連事業（局所管分） 39,210千円

いのちのたび博物館を中核に、文化施設や商業施設等が連携し、施設の魅力向上のほか、東田地区を周遊するスマートモビリティの実証運行など、地域の活性化や観光客の誘客に向けた取組を実施した。

○ ⑩博物館開館20周年記念展示リニューアル事業 40,285 千円

いのちのたび博物館の開館20周年を記念して、常設展示のリニューアルを行い、さらなる魅力アップを図った。

○ ⑪日本遺産サミット（フェスティバル）in 関門開催事業 12,984 千円

日本遺産に認定されている全国各地の団体が一堂に会し、日本遺産の魅力を一体となって発信する「日本遺産サミット(フェスティバル)」を、関門エリア（下関市・北九州市）で開催した。

○ 埋蔵文化財センター移転事業 24,519 千円

埋蔵文化財センターの旧八幡市民会館への移転に向け、必要となる改修のための実施設計を行った。

**(2) スポーツを通じたまちのにぎわいづくり**

○ 北九州マラソン開催事業 88,303 千円

本市の魅力を全国に発信するとともに、まちのにぎわいづくりやスポーツの振興を目的に、北九州マラソン2023大会を開催した。

○ **大規模国際スポーツ大会等誘致事業** **9,714 千円**

スポーツによるまちの活性化を目的に、国際スポーツ大会等の誘致活動を行い、「ラグビー15人制男子日本代表対ウルグアイ戦」や「ATTU第31回東アジアホープス卓球大会」などを開催した。また、令和5年度に開催予定の「なでしこジャパン（サッカー日本女子代表）国際親善試合」や「マイナビ ツール・ド・九州 2023」などを誘致した。

○ **新** **ブレیکنワールドシリーズ開催事業** **30,000 千円**

国内外のトップアスリートが参加する、2024年のパリ五輪への出場権を獲得するための重要な大会である「ブレیکن・フォー・ゴールド・ワールドシリーズ」を日本で初めて誘致・開催した。

○ **新** **国際スポーツレガシー推進事業** **5,000 千円**

2021年に北九州で開催された「第50回世界体操競技選手権」のレガシーイベントとして、大会に出場した北九州市スポーツ大使・内村航平氏によるトークライブや「体操展」を開催した。また、「北九州マラソン2023」EXPO会場にPRブースを設置し、世界体操選手権のパネルや手具などを展示した。

○ **ウェールズレガシープログラム推進事業** **256 千円**

JR小倉駅の北九州スポーツギャラリーでレガシー協定締結3周年展示イベントを実施した。また、ウェールズ代表が64年ぶりにワールドカップに出場することを受けて、日明小学校によるメッセージ動画を送るなど交流を行った。

○ **夢・スポーツ振興事業** **8,832 千円**

国際・全国大会で活躍する選手を育成するため、ジュニア世代がトップアスリート等から直接指導を受ける講習会等を実施した。

○ **ギラヴァンツ北九州支援事業** **40,000 千円**

本市のシンボルチームである「ギラヴァンツ北九州」を支援するため、ホームゲーム開催経費など、チーム運営費の一部を補助した。

○ **⑨** 本城陸上競技場改修等事業 308,137 千円

日本陸上競技連盟の第二種公認施設としての公認が令和5年3月に期限を迎えるため、更新のために必要なトラックの改修や老朽化した器具の買い替え等を実施した。

○ **⑩** 体育館（予定避難所）空調設備整備事業 2,634 千円

予定避難所となっている香月スポーツセンターについて、避難所環境の改善のため、空調設備の設計を実施した。

**(3) 安全・安心を実感できるまちづくり**

○ 日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業 2,398 千円

北九州市安全・安心条例第2次行動計画の進捗状況の報告と今後の取り組みについて協議を行う安全・安心推進会議を開催した。

また、暴力団排除機運を醸成するとともに、地域で自主防犯活動を行う団体を表彰し、安全・安心に関する意識の高揚等を図るため、「暴力追放・安全安心まちづくり」市民大会を開催した。

○ 子どもと女性の犯罪被害防止対策事業 1,942 千円

子どもや女性などの犯罪被害防止対策として、NPO法人日本ガーディアンエンジェルスと協働した安全セミナーを開催した。また、犯罪被害者支援に関する各種相談窓口を広く周知するために、チラシの配布などによる啓発活動を行った。

○ 客引き行為等の適正化に関する条例推進事業 20,177 千円

迷惑な客引き行為等の適正化のため、有識者による対策会議や、制定した条例の広報啓発、客引き行為等対策員による注意喚起や指導等を実施した。

○ 防犯カメラ関連事業	64,595 千円
(うち 防犯カメラ事業	53,581千円
(うち 防犯カメラの新規設置及び更新	15,427千円)
うち 防犯カメラ設置補助事業	11,014千円

犯罪を抑止し、市民生活等の安全・安心を確保するため、人の多く集まる繁華街や幹線道路、駅周辺において、防犯カメラの設置・運用を行うとともに、平成24年度から運用し、老朽化している繁華街の防犯カメラの更新を行った。

また、地域団体や事業者が公共空間を撮影する防犯カメラの設置経費の一部補助を行った。

○ 防犯灯関連事業 134,405 千円

夜間における犯罪の発生防止や通行の安全を図るため、防犯灯の整備・維持管理を行うとともに、防犯灯のLED化を促進した。また、地域が設置する防犯灯の設置費及び維持費の一部補助を行った。

○ 暴力追放の推進 7,591 千円

福岡県警察・県暴追センターと協力し、市民等の暴力追放意識のさらなる高揚を図るため、北九州市暴力追放推進会議を行った。

また、社会全体での暴力団排除機運を後押しするため、建物等を暴力団事務所として使わせないための市民運動・住民訴訟等の費用を補助した。

○ 民事介入暴力相談事業 707 千円

専門的な知識を有する民事介入暴力相談員を配置し、民事介入暴力等の相談に応じ、相談者の問題解決を図った。

○ **新**暴力団員の社会復帰対策推進事業 1,251 千円

暴力団員の離脱・就労を促進し、再び組織に戻らないようにするなど暴力団の弱体化を図るため、暴力団員の離脱・就労支援に関する相談窓口を設置するとともに、暴力団離脱者を雇用した事業者に対し、同離脱者の資格等取得の一部補助を行った。

○ 消費者啓発の推進 10,457 千円

悪質化・巧妙化する消費者被害や、二重電話詐欺による被害を未然に防止するため、各種啓発事業や高齢者の見守りの輪を広げる取組を実施した。

○ 「守れ！若者消費者」メディアミックス戦略 1,782 千円

令和4年4月からの成年年齢引下げによる、若者の消費者被害拡大防止に向け、若者が陥りやすいトラブルの事例やその対策を学べるポータルサイトを運営し、これと連動して各種SNSにより情報発信・拡散を行った。

**(4) 市民主体の地域づくりの推進等**

○ 区行政推進事業 123,714 千円

市民に身近な存在である区役所が、地域の特色やニーズを踏まえた事業を行い、まちづくりを推進した。

○ ⑨出張所におけるオンライン相談（実証実験） 7,908 千円

区役所と出張所をTV会議システムで繋ぎ、区役所でしか対応していない相談業務について、出張所でも対応が可能か検証するため、対象出張所を拡充し、実証実験を行った。

○ ⑩市民課業務デジタル化事業 4,114 千円

市民サービスの向上と業務の効率化を図るため、キャッシュレス決済を各区役所市民課窓口を導入した。

○ ⑪おくやみコーナー運営事業 12,224 千円

死亡後に必要となる区役所の窓口での行政手続を案内するとともに、申請書の記入支援等を行う「おくやみコーナー」を全区役所に設置して、遺族の負担の軽減、市民サービスの向上を図った。

- **マイナンバーカード関連事業** 598,747 千円
- マイナンバーカードの普及促進のため、市民センターや商業施設等での出張申請やサテライトコーナーの設置等により、申請機会の拡充やサポートに取り組み、マイナンバーカード普及率の向上を図った。
- **地域コミュニティ活動の推進** 30,763 千円
- 地域団体へのまちづくり専門家の派遣などを通じて、住民主体の地域づくりを促進した。また、自治会役員の負担軽減を図るとともに、若い世代の自治会加入促進を図るため、自治会活動支援に向けたアプリを開発・試験導入した。
- **市民センターの維持管理** 2,740,867 千円
- 住民主体の地域活動の拠点となる市民センターについて、管理運営や必要な施設整備を行った。
- **多様な主体による市民活動の輪づくり事業** 2,095 千円
- NPO活動の活発化と、地域の活性化を図るため、NPOと多様な主体とのマッチングを強化するコーディネート事業を実施し、課題の掘り下げや、企業・地域等との協働活動を促進した。
- **地域で育もう「未来の種」事業** 2,408 千円
- 地域づくりの未来の担い手である子どもたちの健全な発達・育成に向けて、市民センターが中心となって、まちづくり協議会などの地域団体、子育て支援団体、NPO、企業などと協働で、世代間交流・体験活動を実施した。
- **⑧多様性が輝く地域へ「心のバリアフリー」事業** 905 千円
- 地域全体で「心のバリア」をなくし、相互理解を深めていくため、市民センター等において、障害のある人や外国人住民等に対する理解を深めるための講座や交流・体験活動を実施した。
- **北九州市民カレッジ事業** 4,013千円
- 市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会を提供し、自己実現の促進及び「循環型生涯学習社会」を担う人材の育成を図った。

## 5 令和5年度 指定管理者の評価結果について

### 市民文化スポーツ局

#### 中間評価

施設名	指定管理者	指定期間	評価結果	担当課
1 折尾まちづくり記念館	北九州市折尾まちづくり推進チーム 共同事業体	令和4年5月28日 ～ 令和9年3月31日	C	地域 振興課
2 旧古河鉱業若松ビル	株式会社スピナ	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日	C	市民活動 推進課
3 J:COM北九州芸術劇場 (北九州芸術劇場) 響ホール	公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日	B	文化 企画課
4 黒崎ひびしんホール (黒崎文化ホール)	株式会社黒崎コミュニティサービス	平成24年7月1日 ～ 令和9年6月30日	B	文化 企画課